

## 概 要

### 1 沿 革

平成 17 年 8 月 1 日に、宇和島市・吉田町・三間町・津島町が合併して新しい宇和島市が誕生した。旧宇和島市は、大正 10 年 8 月に宇和島町と八幡村が合併して宇和島市が誕生、その後昭和 9 年 9 月に九島村、昭和 30 年 3 月に三浦村・高光村、昭和 32 年 1 月に来村、昭和 49 年 4 月に宇和海村を編入している。

旧吉田町は、昭和 30 年 3 月に吉田町・立間村・喜佐方村・奥南村・玉津村・高光村の一部（知永）が合併している。

旧三間町は、昭和 29 年 10 月に三間村・二名村・成妙村が合併し、町制を敷き、昭和 33 年 8 月に広見町は延の区域を編入している。

旧津島町は、昭和 30 年 2 月に岩松町・畠地村・下灘村・北灘村・清満村・御楨村の合併により誕生している。

### 2 地 勢

宇和島市は、東経 132 度 34 分、北緯 33 度 13 分、愛媛県西南部に位置しているため、北は西予市に、東は鬼北町・松野町、南は愛南町・高知県宿毛市・同県四万十市に接している。県都松山市からは JR 予讃線で南下すること 1 時間 20 分、香川県高松市からは約 3 時間となっている。

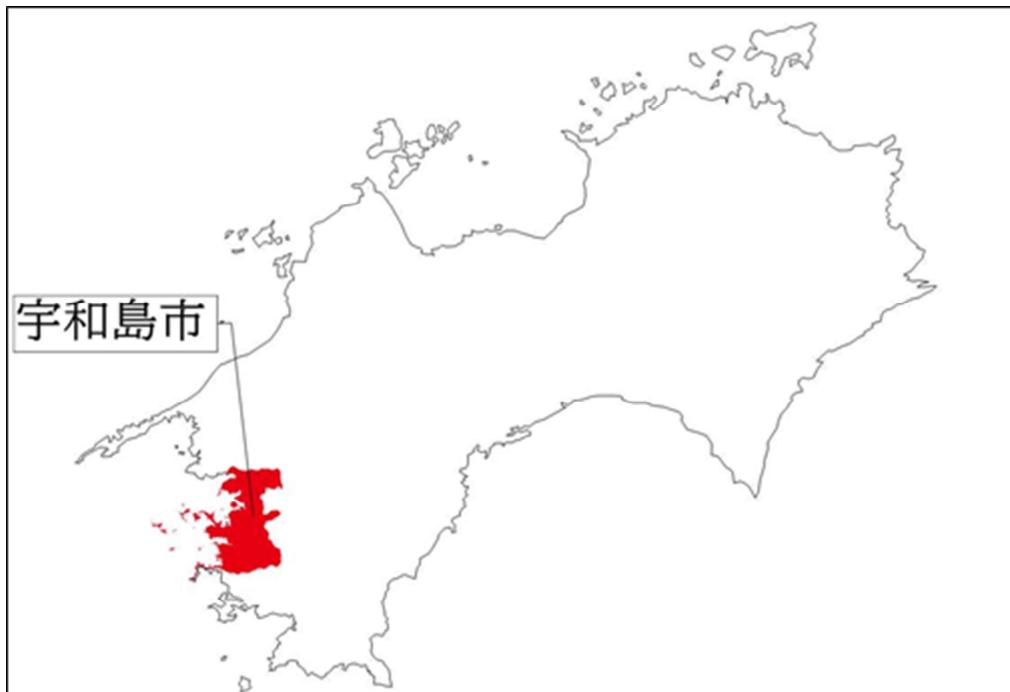
西は宇和海に面し、入り江と半島が複雑に交錯した典型的なリアス式海岸が続き、4 つの有人島と多くの無人島が点在する。東側の鬼ヶ城連峰は、海まで迫る急峻さを備え、起伏の多い複雑な地形をしている。海岸部の平野や内陸部の盆地に市街地や集落が点在し、河川の多くは宇和海へ注いでいるが、三間川は清流四万十川に合流して高知県へ流れている。

有人島を含めた東西が 38.15km、南北が 34.94km あり、面積は 468.19 km<sup>2</sup> で、森林が 71.0%、田畠が 13.9%、宅地が 2.7% を占めている。

### 3 気 象

気候は、瀬戸内地区と太平洋沿岸地区の中間に位置しているため、年平均気温は 16~17℃ で四季を通じて温暖であり、降水量は夏期に多く、梅雨前線の影響や台風の通過が多い年では年間 2,500mm を超えることもある。また、西側が豊後水道に面し、東側に 1,000m 級の高峰が連なることから、冬期は北西の季節風が吹き、海岸部と山間部では気温や降水量の差がみられ、山間部では積雪や結氷もみられるさまざまな気候をあわせもっている。

#### 4 市政施行・面積・人口・常勤の特別職



- (1) 市制施行 平成 17 年 8 月 1 日  
(2) 市の位置 宇和島市曙町 1 番地 東経 132 度 34 分 北緯 33 度 13 分  
地 域 東西 38.15km 南北 34.94km  
(3) 面 積 468.19 km<sup>2</sup>  
(4) 人口及び世帯数 (令和 4 年 4 月 1 日現在)  
人 口 男 33,341 人  
女 37,457 人  
計 70,798 人  
世 帯 数 35,355 世帯

#### (5) 常勤の特別職

職 名	氏 名	任 期
市 長	岡原 文彰	令和 3 年 9 月 11 日～令和 7 年 9 月 10 日
副 市 長	玉田 光彦	令和 4 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日
教 育 長	金瀬 聰	令和 3 年 9 月 28 日～令和 6 年 9 月 27 日
病院事業管理者	梶原 伸介	令和 4 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

## 仙台市



伊達 62 万石の城下町として栄え「杜の都」と呼ばれている仙台市は、人口 100 万人を超える政令指定都市であり、東北地方の経済・文化の中心として躍進しています。

仙台藩の伊達政宗の長庶子・秀宗が宇和島藩に入封したという歴史的関係を基に昭和 50 年、歴史姉妹都市として提携しました。

平成 17 年、本市が合併したことから、改めて提携を結びました。

## 千曲市

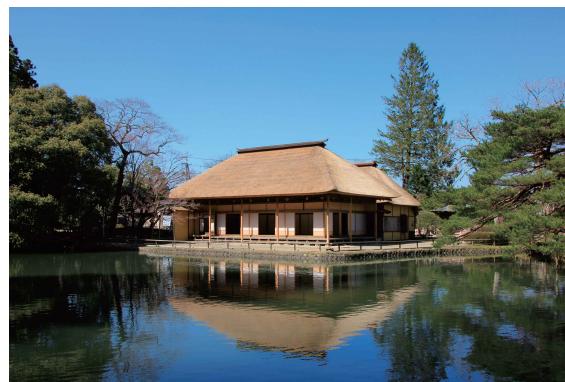


千曲川中流部の平坦地と山々に囲まれた千曲市は、県内交通の要衝として、工業・商業が発達しています。

宇和島藩二代藩主宗利の長女・豊姫が三代松代藩主真田幸道候に嫁いだ際に、故郷を偲ぶ品としてアンズの種子を持参し、「日本一のあんずの里」となった縁から、昭和 48 年更埴市と姉妹都市になりました。

平成 15 年に更埴市が合併、平成 17 年に本市が合併したことから、改めて盟約を締結しました。

## 大崎市



宮城県の西北部に位置し、広大な平野「大崎耕土」を潤し、「ササニシキ」「ひとめぼれ」に代表される良質米の一大穀倉地帯を形成している大崎市。

宇和島藩初代藩主秀宗と岩出山領主が兄弟という歴史的に深い縁のもと、平成 11 年に岩出山町と歴史姉妹都市の盟約を締結。平成 18 年に岩出山町が合併したため、大崎市に引き継がれています。

## 当別町



岩出山（現・大崎市）伊達家 10代当主伊達邦直公が、明治維新後、家臣とともに北海道に入植し、艱難辛苦の末、石狩平野北部の当別に新天地を開いたのが、現在の北海道石狩郡当別町の始まりです。

既に当別町と姉妹都市となっていた大崎市を立会人として、平成 21 年 7 月に姉妹都市の盟約を締結しました。当別町に生産拠点があるロイズのチョコレートが、きさいや広場で販売されているのは、このような縁によるものです。

## ホノルル市



ホノルル市は、ハワイ経済の中心地で、世界各国から旅行者が訪れる観光都市です。

平成 13 年 2 月 9 日のえひめ丸事故を機に、諸分野の交流を通じ、友情を育んできました。

両市は、文化、教育、経済を中心とした交流を一層推進し、日米両国間の恒久平和に寄与することを願い、姉妹都市として盟約を締結しました。